

BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。セットアップユーティリティは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティで定義されている設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されています。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリーによって保存されているため、コンピューターの電源を OFF・リセットしても消えることはありません。

また、このユーティリティは、コンピューターが起動するたびに設定情報のチェックを行います。保存されている設定情報と接続されているハードウェアが異なるなどした場合に、自動的にセットアップユーティリティを実行するように要求することがあります。

注意事項

BIOS の設定を間違えると、深刻なトラブルの原因になります。BIOS の設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

このマニュアルの内容がわからない・わかりにくい場合は、BIOS の設定を変更しないことを推奨いたします。

目次

BIOS セットアップユーティリティとは	1
基本操作	3
● BIOS セットアップユーティリティを起動する.....	3
● BIOS セットアップユーティリティを操作する.....	3
● BIOS を初期化する	4
● 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する	4
● 設定を保存せずに、BIOS セットアップユーティリティを終了する.....	4
高度な操作	5
● ビデオメモリ容量の変更.....	5
● デバイスの起動順位を設定する	5
● パスワードを設定・削除する	6
参考.....	7

基本操作

- BIOS セットアップユーティリティを起動する
 1. コンピューターの電源を入れます。
 2. SOTEC ロゴ画面が表示されたら、[Delete] キーを押します。
 3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

- BIOS セットアップユーティリティを操作する

↑ / ↓ / ← / →	メニューを選択します。
+ / -	値の変更をします。
F1	ヘルプを表示します (英語)。
F4	CPU に関する情報を表示します。
F5	メモリー設定に関する情報を表示します。
F6	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

- BIOS を初期化する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Load Optimized Defaults” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Load Optimal Defaults?” と表示されたら、“OK” を選択し [Enter] キーを押します。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Save & Exit Setup” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Save configuration changes and exit setup?” と表示されたら、“OK” を選択し [Enter] キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

- 設定を保存せずに、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit Without Saving” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Discard changes and exit setup?” と表示されたら “OK” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

高度な操作

● ビデオメモリ容量の変更

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Advanced BIOS Features” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Chipset Feature” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “VGA Share Memory” を選択し、[Enter] キーを押します。
5. 設定したい容量を選択し、[Enter] キーを押します。

(注意) OS が Windows XP の場合には以下の手順でビデオメモリ容量の変更を行ってください。

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Advanced BIOS Features” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Chipset Feature” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “DVMT/Fixed Memory” を選択し、[Enter] キーを押します。
5. 設定したい容量を選択し、[Enter] キーを押します。

● デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Advanced BIOS Features” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Boot Sequence” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. 下記のメニューのうち、変更したい項目を選択し、[Enter] キーを押します。

1st Boot Device	最初にブートするデバイスを指定します。
2nd Boot Device	2 番目にブートするデバイスを指定します。
3rd Boot Device	3 番目にブートするデバイスを指定します。

(以降ブート可能なデバイスの数に応じて表示されるメニューが変化します)
5. 優先して起動したいデバイスを選択して[Enter]キーを押します。
6. 必要に応じて、4～5 の作業を繰り返してください。

● パスワードを設定・削除する

パスワードを設定することにより、BIOS セットアップユーティリティの起動・パソコン起動時の HDD へのアクセスを制限できます。

[パスワードの設定]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “BIOS Setting Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “Enter New Password” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
4. “Confirm New Password” に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “Password installed.” と表示されますので、[Enter]キーを押します。

[パスワードの削除]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “BIOS Setting Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “Enter New Password” で空欄のまま[Enter]キーを押します。
4. “Password uninstalled.” と表示されますので、[Enter]キーを押します。

パスワード忘れについて

パスワードを忘れると、コンピューターの起動・ハードディスクへのアクセスができなくなります。

この場合は、修理(有償)が必要となります。

無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。

参考

Standard CMOS Features	Date	日付の表示及び設定を行います
	Time	時刻の表示及び設定を行います
	IDE Primary Master	デバイスの起動順位を設定します
	IDE Primary Slave	
	SATA1	
	SATA2	
	SATA3	
	SATA4	
	Floppy Drive A:	内蔵 FDD のタイプを指定します
	Hold On	BIOS 起動時にエラーが発生した場合の警告方法を指定します
	System Information	CPU・メモリー・BIOS 等の情報を表示します
Advanced BIOS Features	BIOS Flash Protection	この設定を有効にすることにより BIOS の書き換えを防止することができます
	Full Screen Logo Display	起動時のロゴ画面表示の有無を指定します
	Quick Booting	パワーオンセルフテストの設定を行います
	Boot Up Num-Lock LED	パワーオン時の NumLock の状態を設定します
	IOAPIC Function	拡張割り込みコントローラの設定を行います
	MPS Table Version	MPS バージョンを指定します (注 1)
	Primary Graphic's Adapter	プライマリーとして使用するビデオアダプターを指定します
	PCI Latency Timer	PCI バスをアクセスする際の待ち時間を設定します (注 1)
	CPU Feature	CPU に関する設定を行います
	Chipset Feature	HPET と Video メモリーの設定を行います
	Boot Sequence	Boot デバイスの優先順位の設定を行います

Integrated Peripherals	USB Controller	USB 機能の設定を行います
	USB Device Legacy Support	USB レガシーサポート機能の設定を行います
	OnBoard LAN Controller	LAN コントローラの設定を行います
	LAN Option ROM	LAN コントローラの ROM 使用の有無を指定します
	HD Audio Controller	HDMI 用オーディオ機能の設定を行います
	On-Chip ATA Devices	内蔵 ATA デバイスの設定を行います
	I/O Devices	シリアル・パラレルポートの設定を行います
Power Management Setup	ACPI Function	ACPI の設定を行います
	ACPI Standby State	サスペンドの種類の設定を行います
	Power Button Function	パワーボタンの設定を行います
	Restore On AC Power Loss	AC 供給遮断→復帰後の電源の動作を設定します
	Wake Up Event Setup	スタンバイから復帰する為のイベントの設定を行います

H/W Monitor	CPU Smart Fan Target	スマートファン機能の設定を行います(注1)
	CPU Temperature	システム・CPU の温度情報、ファンの回転速度情報、CPU・メモリーの電圧情報等を表示します
	System Temperature	
	CPU FAN Speed	
	SYS FAN 1 Speed	
	SYS FAN 2 Speed	
	CPU Vcore	
	3.3V	
	5V	
	12V	
GreenPower	CPU PWM Phase Control	PWM ファンの設定を行います(注1)
BIOS Setting Password		BIOS パスワードの設定を行います
Cell Menu		CPU・メモリー・PCI バスの情報の表示及び設定の調整を行います(注1)
Load Fail-Safe Defaults		すべての設定をシステムを安全に動作させる為の初期値に設定します
Load Optimized Defaults		すべての設定を工場出荷状態の初期値に戻します
Save & Exit Setup	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します	
Exit Without Saving	設定を破棄して、BIOS セットアップユーティリティを終了します	

(注1) これらの設定は変更せずにご使用ください